

秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム設立趣意書

全県が一体となってICTや先進技術の普及・導入を推進し、地域課題の解決に貢献する「秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム」（以下、「コンソーシアム」という。）を設立します。

本コンソーシアムの目的は、産学官が連携してICTやIoT等の先進技術の活用により地域課題を解決するほか、先進技術の導入による生産性の向上や新たな商品・サービスの創出等により県内産業の振興を図ることにあります。

先進技術の導入は、製造業における新製品の開発やコスト管理に加え、商業・サービス業における顧客情報を活用したマーケティング、施設園芸における農作物の適切な生育環境の自動制御など、あらゆる業種において、付加価値を生み出す可能性を秘めており、これら第4次産業革命のイノベーションは、産業や日常生活における様々な課題解決に資するものとして大きな期待が持てるものであります。

そこで、こうしたイノベーションを、製造業、農林水産業、サービス業など県内産業の振興策に最大限活用することで産業競争力を高め、1人当たり県民所得の向上等に結び付けていくとともに、地域公共交通の確保や地域医療ネットワークの構築など、県民の身近な生活を支える各事業に活用して様々な地域課題の解決を図り、来たるべき秋田の新時代に対応し、県民が豊かに安心して暮らすことができる環境づくりを進めることが重要と考え、その導入を強力に推進していく所存です。

本コンソーシアムの役割が十分に発揮できるよう、関係団体や企業、大学、自治体が連携を図りながら、一体となって推進してまいりますので、団体、企業の皆様には設立趣旨に御理解を賜り、本コンソーシアムに御加入いただければ幸甚です。

平成30年2月

あきた工業会 会長 佐々木 繁治
秋田県知事 佐竹 敬久